

航 空 自 衛 隊 仕 様 書				
仕様書の 種 類	内容による分類	装 備 品 等 仕 様 書		
	性質による分類	個 別 仕 様 書		
物品番号		仕 様 書 番 号		
品 名  又は  件 名	加速度計応答特性試験器 -----	C P S - B 4 9 6 6 8		
		大 臣 認 承	平成 年 月 日	
		作 成	平成 2 4 年 1 0 月 1 1 日	
		改 正	平成 年 月 日	
			平成 年 月 日	
		作成部隊等名	補 給 本 部	

## 1 総則

### 1.1 適用範囲

この仕様書は、航空自衛隊で保有する加速度計（ACCELEROMETER）の応答特性を試験し、校正を行うために使用する加速度計応答特性試験器（以下、試験器という。）について規定する。

### 1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる主な用語及び定義は、C & L P S - B 9 9 0 0 1 の 1.2 による。

### 1.3 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部をなすものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

#### a) 仕様書

D S P Z 9 0 0 0	品質管理適用仕様書
D S P Z 9 0 0 8	品質管理等共通仕様書
C & L P S - B 9 9 0 0 1	航空機用機器工具一般共通仕様書
C & L P S - Y 0 0 0 0 7	調達品等一般共通仕様書

#### b) 法令等

航空自衛隊の立入禁止区域への立入手続等に関する達（昭和 5 7 年航空自衛隊達第 5 号）

#### c) その他

J. T. O. 5 F 2 - 4 - 3	ACCELEROMETER
T. O. 5 F 8 - 2 - 3 8 - 3	ACCELEROMETER

品 名	加速度計応答特性試験器
-----	-------------

## 2 製品に関する要求

### 2.1 設計条件

設計条件は、C&LPS-B99001の2.2による。

なお、設計を実施するにあたり現地調査が必要な場合は、官側と調整の上、現地調査を実施することができる。

### 2.2 構成

構成は、表1による。

表1－構成

品名		数量	単位	備考
Gメータ校正装置	電力増幅器	1	E A	接続ケーブルを含む
	振動発生機	1	E A	
アダプタ		1	E A	—

### 2.3 材料・部品

材料及び部品は、C&LPS-B99001の2.3による。

### 2.4 加工方法

加工方法は、C&LPS-B99001の2.4による。

### 2.5 構造・形状・寸法・質量

構造、形状、寸法及び質量は、次によるほか、付図1を基準とし、細部は、承認図面による。

#### 2.5.1 構造・形状

構造及び形状は、次による。

##### 2.5.1.1 Gメータ校正装置

Gメータ校正装置は、電力増幅器と振動発生機を接続ケーブルで接続したものとする。

- 電力増幅器は、操作員が振動周波数及び振動加速度又は振動変位を表面パネルの操作で設定し、振動発生機の振動を制御・駆動できるものとする。
- 振動発生機は、電力増幅器の制御により加速度計を上下方向に、加振できるものとする。

##### 2.5.1.2 アダプタ

アダプタは、加速度計を一度に2台取り付け、応答特性試験ができるものとする。

#### 2.5.2 寸法・質量

寸法及び質量は、表2による。

表2－寸法・質量

単位 mm

品名	最大寸法 <sup>a)</sup>			最大質量 (kg)
	全 長	全 幅	全 高	
電力増幅器	455	440	175	30
振動発生機 (アダプタを含む)	385	375	560	70

注<sup>a)</sup> 最大寸法に突起物は、含まない。

品 名	加速度計応答特性試験器
-----	-------------

## 2.6 機能・性能

機能及び性能は、次による。

- a) 加振能力 加振周波数，全振幅及び作用加速度については，加速度計（1台当たり質量 最大680g）を2台取り付けた状態で，J. T. O. 5F2-4-3及びT. O. 5F8-2-38-3による試験ができるものとする。
- b) 振動波形 正弦波
- c) 波形歪率 5%以内（変位波形）
- d) 横方向振動 5%以内
- e) 所要電源 単相100V±10%，50/60Hz 800VA以下

## 2.7 表面処理

表面処理は，C&LPS-B99001の2.6による。

## 2.8 製品の表示

製品の表示は，C&LPS-B99001の2.7による。

## 2.9 品質管理

品質管理は，次のいずれかによる。

- a) DSP Z 9000（要求する品質管理は，2.3を選択する。）
- b) DSP Z 9008（要求事項は，表1のcによる。）

## 3 品質保証

### 3.1 製品試験

- a) 2.6の機能及び性能が満足していることを確認するものとする。
- b) J. T. O. 5F2-4-3のSECTIONⅢの3-6及びT. O. 5F8-2-38-3の3-7による試験を実施するものとする。

### 3.2 監督・検査

契約担当官等の定める監督及び検査実施要領により実施するものとする。

## 4 出荷条件

### 4.1 包装

商慣習による。

### 4.2 包装の表示

包装の表示は，C&LPS-B99001の3.1.2による。

## 5 その他の表示

### 5.1 提出書類

提出書類は，C&LPS-Y00007の4.1により，次の書類を提出するものとする。ただし，b)の別途提出分（初回）は，4部とし，器材添付は，2部とする。

- a) 類別原資料
- b) 取扱説明書（会社刊行技術資料）
- c) 特定化学物質等の資料
- d) 貴金属等管理資料

品 名	加速度計応答特性試験器
-----	-------------

## 5.2 貸付品

貸付品は、C&LPS-Y00007の4.2.2に基づき、表3によるものとし、無償で貸付を受けることができる。

表3－貸付品

品名	部品番号	数量	単位
ACCELEROMETER	3431-5N-A2又は互換品	1	E A
ACCELEROMETER	3419-5M-A1-TKS又は互換品	1	E A

## 5.3 附属品

附属品は、表4による。

表4－附属品

品名	数量	単位	備考
接続ケーブル	1	E A	3 m
接続ケーブル	1	E A	4 m
電源ケーブル	1	E A	2. 5 m

## 5.4 承認用図面

契約の相手方は、C&LPS-Y00007の4.3により、次の承認用図面を作成のうえ提出し、承認を受けるものとする。

- a) 外形図
- b) 組立図
- c) 銘板図

## 5.5 装備品等不具合報告（UR）対策

装備品等不具合報告（UR）対策は、C&LPS-Y00007の4.4による。

## 5.6 技術変更提案（ECP）

技術変更提案（ECP）は、C&LPS-Y00007の4.7による。

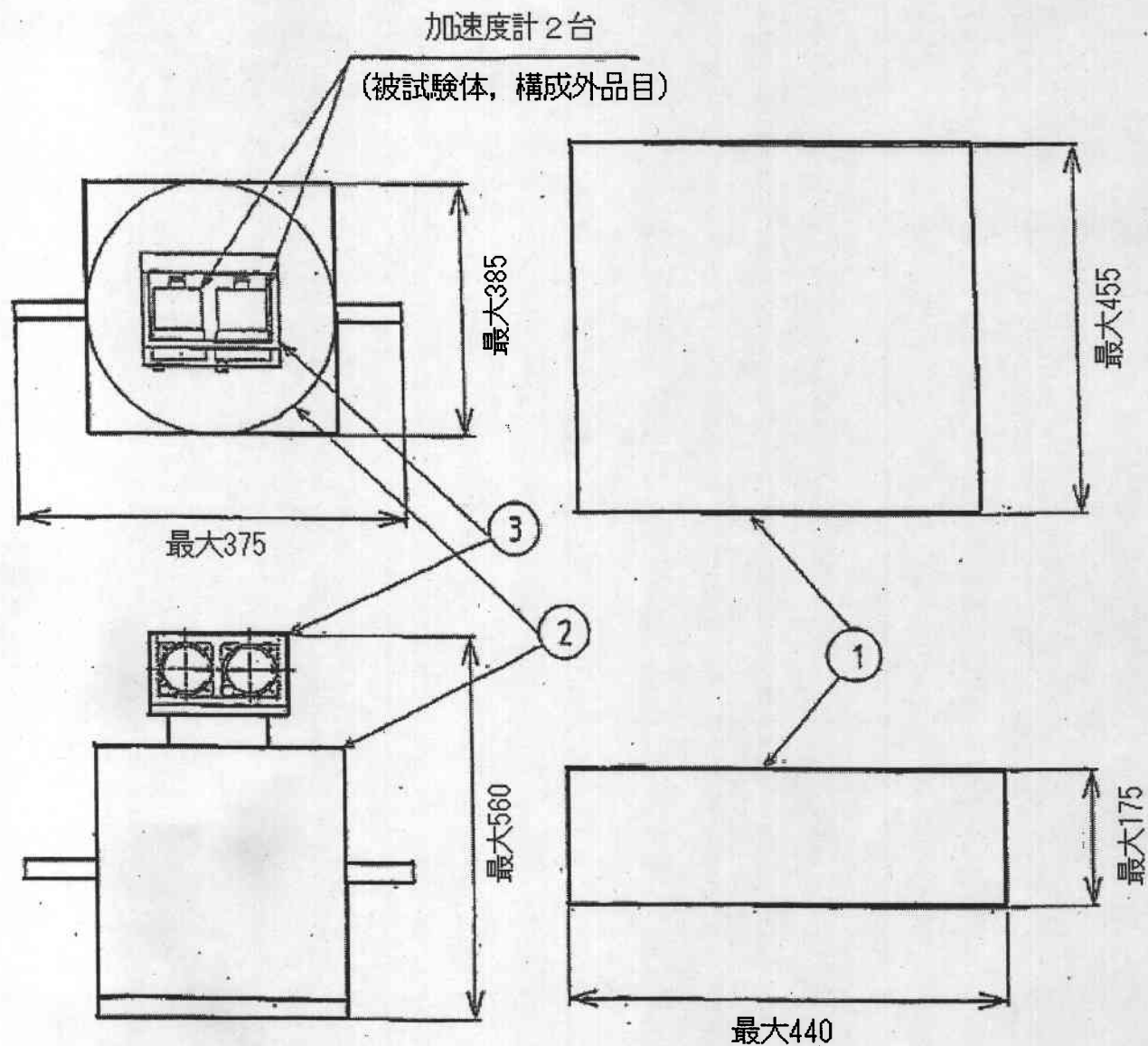
## 5.7 官側における支援

契約の相手方は、現地調査を実施するにあたり、官側の支援が必要な場合は、次の事項について官側の支援を受ける事ができる。この場合、官側と事前に調整した後、速やかに契約担当官等に申請するものとする。

- a) 現地部隊が保有する器材等の使用
- b) 現地部隊における搬入器材の保管及び作業のための施設提供

## 5.8 立入禁止区域への立入

契約の相手側は、立入禁止区域へ立ち入る必要がある場合は、航空自衛隊の立入禁止区域への立入手続等に関する達の定めるところにより、現地部隊との調整のうえ、事前に立入申請を行うものとする。



番号	品名		数量	単位
1	Gメータ校正装置	電力増幅器	1	E A
2		振動発生機	1	E A
3	アダプタ		1	E A

最大質量30kg (電力増幅器)

最大質量70kg (振動発生機及びアダプタ)

単位: mm

付図 1 - 加速度計応答特性試験器 外形図